

# 建築史家 西和夫の仕事

50冊の本が  
伝えること



西和夫が逝って早1年が過ぎた。西和夫の仕事は、建築史はもとより、神奈川大学日本常民文化研究所での宮田登や網野善彦との出会いなどを機に、民俗学的視野や美術史的視点を取り込んだ研究へと広がった。西和夫という肉体は消えたが、研究成果は今も「本」という形で我々を魅了する。西和夫が生涯に残した単著 32 冊、編著書 18 冊から、その仕事を振り返りたい。

2016年7月4日(月)～8日(金) 11:00～18:00 (4日は14:00～)

日本建築学会 建築会館1階ギャラリー (港区芝 5-26-20 /tel 03-3456-2051)

クロージングパーティ：7月8日(金) 18:00～、会費3000円。参加のご希望はnishikazuo0704@gmail.comへ。

主催：「西和夫の仕事」展実行委員会／協賛：神奈川大学建築学科同窓会 かなな会、(株)彰国社、(公社)横浜歴史資産調査会  
協力：神奈川大学建築学科 西和夫研究室同窓会、神奈川大学建築学科

事務局：神奈川大学工学部建築学科 内田青蔵研究室 (横浜市神奈川区六角橋3-27-1 /045-481-5661)